

12月15日1980・No. 32

京橋の印刷

発行所

東京都印刷工業組合京橋支部
〒104 東京都中央区新富1-16-8
日本印刷会館3F 電話 552-1855

印刷所 八千代印刷株式会社
編集 田島 弘



目次

'80 中央区工業文化展	2
見学校・生徒数/ 出版社名	
△築地地区秋季旅行記	
伝説とおけさの島へ	8
構改・業態調査票の提出状況	10
△地区幹事さん紹介	
八丁堀・新富地区	11
新川地区	13
築地地区	15
△京青会の催し	
朝日新聞社築地新社見学会	12
忘年会	14
カラーコピーショップオープン	14
△地区だより	
新富地区・新川地区	15
支部の動き・編集後記	16

巻頭一言

一九八〇年の申年。この年初の幕開けには七〇年代の不況を吹き払う、期待と不安感の入り交った不安定な気持ちで迎え、新年には第二構改承認申請への調査票の回収が急がれ、続いて支部総会の準備、一般消費税阻止運動、工団連工業文化展の取組み、構改申請の承認と組合活動が続いた。この間衆参両院の選挙があり自民党の圧勝と組合推せんの人々が当選をし企業活動にプラスにと希望も東の間で、法人税の引き上げ、中小企業への軽減税率の引上げ、交際費課税の強化等々。厳しい内外の情勢の動きのなか、わが国では防衛問題と増税が着々と進められている。これを第二構改での吸収は困難ではなからうか。



'80 中央区工業文化展

昭和55年10月22日(水)～25日(土)
於・国際貿易センター南館

'80 中央区工業文化展 (主催中央区・中央区工業団体連合会) は、10月22日から25日迄の4日間に亘り、晴海の国際貿易センター南館に於て開催された。

開会当日の22日は、前夜の風雨もおさまり、澄み切った晩秋の気配のなかによく晴れ渡り、他の催しもなく、また交通の不便さにも拘らず、4日間で延人員一万一千名の来場者を数え、初めての催しとしては、大方の評価も概して好評であった。

昨年来、何回となく開かれた会議に、多忙の中を出席された実行委員の方々や、区商工課の係員の皆様の御苦勞、ならびに、会員の暖かい支援の成果が結実して初めて地域社会の連帯感呼び起したことは、一つの大きな成果であった。

今まで毎年行なわれてきた、中央区商業まつりに較べて、地味ではあるが、中央区内の工業の実態を知るのには、大いに参考となり、また二千五百名に及ぶ学童見学者にも、よき社会勉強として喜ばれ、区民、得意先にも大きなPRとなった。

初日の22日は午前10時より、横関中央区長、白橋工団連会長による開場のテープカットが行なわれ、来賓、関係者が入場、次いで学童の見学がこれに続いた。入口左手には、全国駅弁包装紙の大パネルが圧観を見せ、右手には区内の印刷工場で作製された種々の印刷物が展示されており、そのバラエティに富んだ出展

**生産性の「拡大」に
「コニースーパーテン」がお応えします。**

毎時1万枚の超高速菊全判オフセット印刷機 2・4・5色機



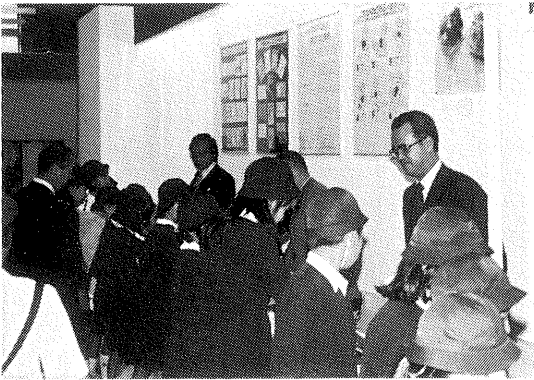
小森印刷機械株式会社

本社 東京都墨田区吾妻橋3丁目11番1号 〒130 ☎東京 (624)7161番(大代表)



品は来観者の興味を惹き、しばしば渋滞する程であったが、中でも学童に人気があったのは、スーパーカー、SL、ジャンボ機のコックピット等のカレンダ―及び、ヤマトのレコードジャケット等であった。然し乍ら、京橋支部、日本橋支部の大部としての出展としては、稍々物足りぬ感もあり、もっと多くの会社の製品が出展されれば、なお充実をしたのにと惜しまれる。

圧倒的に学童に人気の高かった『印刷ゴッコ』は、理想科学帳の出展品で、フラッシュを注いで透過版を作り、絵具を自在につけて押しつける簡単なもので、インキのつけ具合によって、多色刷りが可能というので子供達の注文も多く、出

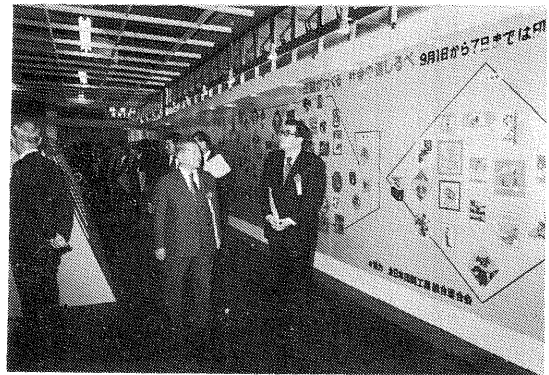
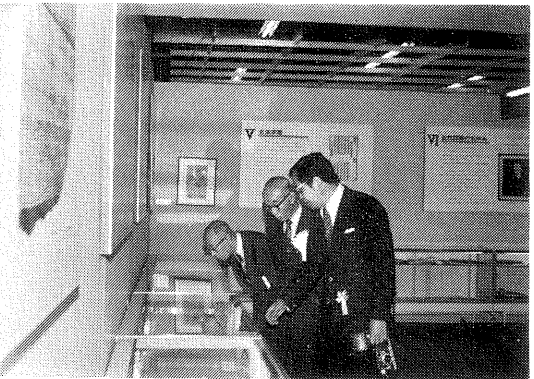


張勤務の支部役員の方々はインキまみれになって奮闘しておったが、仲々注文に感じ切れない有様であった。

また埼玉県比企郡小川町に現存する、手漉き和紙の実演も人気を集め、学童に漉かせて、和紙の貴重さを体験させた。

版画の彫刻と摺りの実演では、繊細な手法を披露し、製本のマールどりの実演などにも見学者の垣が出来た。この他に軽印刷による、すぐ出来る印刷コーナーの実演では清打ちした自分の名前を入れた便箋の印刷などが行なわれ、製版、版下の作製、プロセス、写真製版等ながら印刷工業展のような景観を呈した。

水野コレクションによる「印刷の歴史館」は、古代から近代に至る、さまざま



京橋製本協同組合

理事長	牧野	佐武朗
副理事長	豊田	政國
〃	松谷	慶四郎
専務理事	村松	敏一

な貴重な展示品に時間をかけてじっくりと見たいと言う声が高く、横関区長も熱心に水野社長の説明に耳を傾けていた。

貿易センター南館の広い館内の展示だけに、順々に見て行くと一時間ぐらいはすぐかり、金属工業製品から、食料品に至るバラエティに富んだ展示は、いづれも我々の日常生活に即したもののばかりで、地域住民の認識を新たにすることに有益であった。

またこの日、午前十一時から別室で開会のレセプションが開かれ、あいさつに立った横関区長は、「地域に密着した産業として、当面する諸問題に取組み、揺ぎない基盤を築き上げて頂きたい。」と述べ、地場産業の発展を祝した。



京橋支部組合員の皆様には益々活躍のこととお慶び申し上げます。

第二次構造改善計画は去る七月に承認がなされ、その柱となる知識集約化事業も初年度は準備期間として経過をいたしました。次年度実施計画作成のため、計画調査票の提出と、組合事業の基幹となる事業者台帳の提出を同時にお願いたしました結果、順調な回収をみる事ができました。皆様の平素からの組合運営に一方ならぬご理解とご協力によるものと、執行部一同有難く御礼を申し上げます。

さて、過ぐる一〇月二二日から二五日までの四日間、中央区工業団体連合会(略称・工団連)主催の第一回中央区工業文化展は、会期中に一万一千名に及ぶ入場者を数えて、好評のうちに無事終了をいたしました。

工団連が昭和三七年に結成をされてから今年で一七年になりますが、このような催しは初めての試みでありしか

第一回中央区 工業文化展を終えて



支 部 長 石 曾 根 啓 悦

も加盟団体各業種の総合展という企画のなかで、印刷関連が軸となって今回の工業文化展を成功に導き、多大な成果を収めることができました。これひとえに組合員皆様が丸となって力強いご協力と、各地区の地区長、幹事の方々の献身的なご尽力の賜と心から深く感謝申し上げます。

今回の工業文化展の開催と成功を機会に、私たちは従来の工業を都市から追いつく政策の転換を求め、財政再建を目指す東京において、都・区民の日常生活に密着する工業の存在を見直し、住商混在の調和のとれた都市づくりが進められ、工業の復興が政治に反映されるよう工団連の活動がなされることを望みます。

なお工業文化展開催に当り実行委員会より、皆様の財政的なご協賛に対し別掲の通りの仮決算が、御礼のご挨拶と共に届けられましたので中間報告といたします。

プロセスインキの最高峰

New Champion

Super Apex

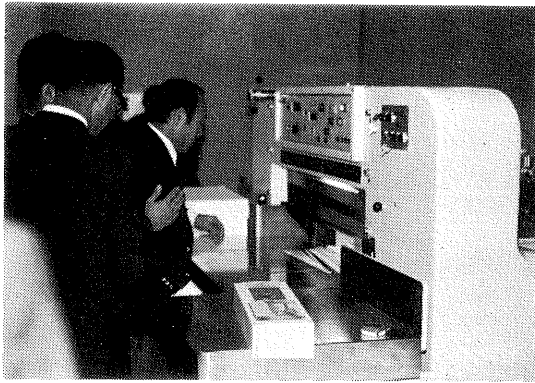


大日本インキ化学

山 桜 製 品

株式会社 山 桜

本社 東京都中央区築地3-2-9
電 話 542-8511 (大代)
工場 東京都昭島市大神町1046番地
支店 神田・中野・五反田・浅草・板橋・龜有
墨田・蒲田・横浜・千葉・大阪



次いで白橋工団連会長は、「私たち区内の工業者は、親睦と相互連携を目的に昭和三七年に中央区工業団体連合会を結成し、数々の事業を行なってきたが、この中央区工業文化展を実施するに当たっては、皆様の献身的な協力と、実行委員各位のご努力によって開催の運びとなったのである。また区内の工業の現状は、展示された内容を見て頂ければわかると思うが、これはそのうちのほんの数パーセントで、展示されない部分に大きなものを秘めており、この現状を広く、都民、区民の皆様にご認識して頂き、若い世代の方々が、将来中央区内の工業の発展に努力して欲しい。」と述べた。

二十二日より四日間を亘るこの文化展に、京橋支部の各地区長、幹事、京青会の方々、多忙な時間をさいて御協力くださった事に對し、深く感謝申しあげる次第であるが、特にこの間、白橋工団連会長、池宮、児玉両副会長や、石曾根支部長は連日受付や、会場内を巡回して、事故防止や、来客の応待に会期中会場に詰めつきりて、大変なご苦勞であった。とりわけ大変であったのは、開会前日の展示品の飾りつけと、閉会後の後仕末に、石曾根支部長をはじめ、作業衣に着かえて夜遅くまでかかって奮闘した。

総体として、初めての開催で、種々不手際の面もあった。準備期間が長かったにもかかわらず、開会前日に総てが集中して、若干の混乱も見られたが、次回開

催への検討課題として残るとしても、まずまずの成績であったといえよう。

中央区工業文化展団体見学
学校別生徒数

10月22日	京橋小学校	九四名
	京華小学校	一六名
	泰明小学校	九三名
	月島第二小学校	二五五名
	第四中学校	四〇名
10月23日	久松小学校	二七五名
	鉄砲洲小学校	一三〇名
	有馬小学校	七二名
	東華小学校	五五名
	第三中学校	五五名
	明石小学校	二一七名
	明正小学校	五〇名
	十思小学校	九八名
10月24日	月島第一小学校	一四八名
	第二中学校	三五名
	城東小学校	八六名
	豊海小学校	一六五名
	月島第三小学校	七二名
	築地小学校	八四名
	阪本小学校	六八名
10月24日	第一中学校	九七名
10月25日	月島第三小学校	八六名
	月島第三小学校	七九名
	佃島小学校	三〇名
	二十二校 合計	二、五〇〇名

どんな貯蓄目的にもピッタリ。有利さ抜群の——

商工中金の財形貯蓄

マルザイ(財)リッショー

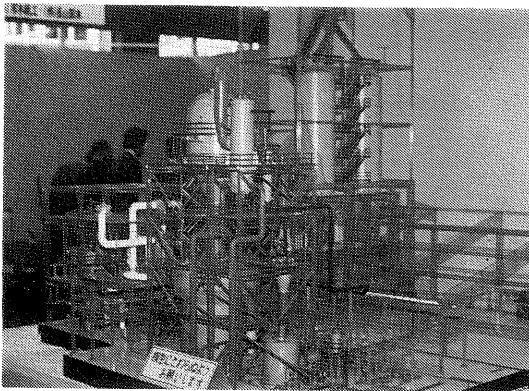
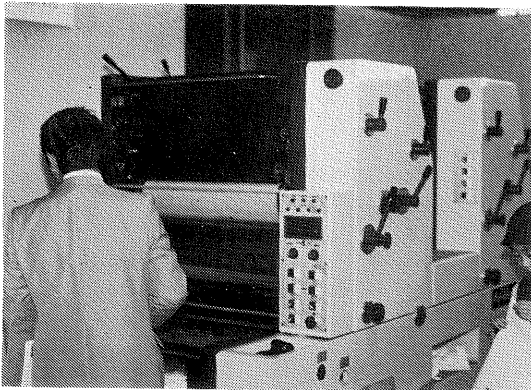
●給料、ボーナスからの天引き積立。●1口、1,000円単位から。●5年貯蓄で、確定高利回りのリッショーを、1円のムダもなく半年複利で運用。●◎300万円とは別に、500万円まで無税。●社員持家制度などの促進をはかれます。

国が出資している

商工中金

本店営業部

東京都中央区八重洲2-10-17
〒104 ☎03(272)6111(大代)



R
加工

業界の
トップレベルに行く

宏和樹脂工業株式会社

東京都板橋区蓮沼町51-2
TEL 965-2711 代表

生活には
はずみを

無担保・無保証人
文信フリーローン

上手な住居づくりに
文信マイホームローン

二信

文化産業信用組合 | 京橋支店

東京都中央区八丁堀4-13-1 ☎551-9625(代) ㊟104

京橋支部出展会社名

秀英堂紙工印刷(株)	各種ポスター4点
小宮山印刷(株)	B倍判ポスター1点
大東印刷工芸(株)	カタログ等5点
日刊スポーツ新聞社	社内報2点、新聞掲載の単行本3点
土井印刷(株)	豪華本1点
株一九堂印刷所	ジャケット3点
株水野写真工芸印刷所	各種宣伝ポスター6点、美術書2点
文英堂印刷(株)	花の種子袋各種
株大秀社	絵入メニュー表2点
株一世館	'81カレンダー11点
伊坂美術印刷(株)	ポスター5点、雑誌2点、古書籍2点
高千穂印刷(株)	各種伝票9点
三好印刷(株)	雑誌3点、書籍1点
株渡辺製版印刷所	地震パネル1点、他
室田印刷(株)	フォーム伝票6点
株久栄社印刷所	ポスター類3点
	ポスター4点
第一印刷(株)	歌舞伎双六パネル1点
株南玉堂	酒のラベル
宮嶋印刷(株)	列車ダイヤ巻物等6点
吉田印刷(株)	パッケージ各種9点
柳屋マツチ(株)	メンバーカード、コー
	スター、マツチ等30点
辰巳織布印刷(株)	タオル、Tシャツ10点
株山一商会	シール各種20点

'80 中央区工業文化展 決算

(55.11.27.現在)

収 入		支 出	
会 員 分 担 金	1,240,500円	P R 経 費	655,350円
		会員名簿作成費	1,745,200
協 賛 金	特別招待券 4,078,500	会 場 使 用 料	2,184,758
	割当分 (1会員2枚) 2,475,000	(光熱水費、動力含)	
	割当外 1,603,500	観 客 対 策 費	975,000
		特別招待券 1,924,100	お 飲 物 272,800円
		賄 費	く じ 331,300
			記 念 品 1,320,000
		開 会 式 経 費	857,550
			記 念 品 代 610,000円
			懇 親 会 247,550
		入場者サービス 1,634,918	総合案内書等 253,318円
			個別コーナー案内書 668,400
			ノート、便せん、メモ 386,800
			用紙、シール等 70,000
			手さげ袋、封筒 326,400
雑 収 入	334,025	運 営 費	2,213,391
			従事者諸費 761,700円
			警 備 182,280
			機 出 入 1,111,000
			清 掃 70,000
			保 険 等 88,411
区 費 支 出 金	4,018,000	会 議 費	560,000
		渉 外 費	0
		会 場 装 飾 費	4,018,000
		事 務 費	434,000
合 計	17,441,025	合 計	17,202,267

差引残 238,758円

日本を代表するインキ

TOYO KING

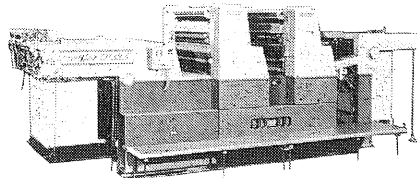
ULTRA70



東洋インキ

新鋭機設置...プリント界をリードする技術!

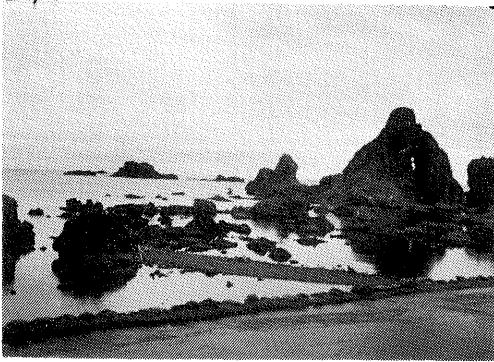
●ミラーTP-38S(菊全2色刷両面兼用機)



既設機種/小森四六半載・エクセル1色機/菊全ニューコニー2色機

松川印刷株式会社

〒104 中央区湊1-12-5 ☎553-0831代



七 浦 海 岸 の 夫 婦 岩

築地地区秋季旅行は伝説と、おけさの島へ旅に出たのは十月二十四日、上野駅最終列車二十三時二十分発であった。車内では早速旅の楽しいひとときがはじまった。夜行列車は寝むれぬつらさが身にこたえる。汽車は客のことなどお構いなしで、目的地に向かって走りつづけてゆく、晩秋の日の出はおそい、まだ明けきらぬ薄暗いうちに、新潟終着駅に到着した。五時十五分は予定の時刻である。外は冷い風と小雨模様で、北国の寒さを肌

伝説とおけさの島へ

築地地区秋季旅行記

支部監査 神 田 半 三

に感じた。

佐渡汽船乗船場は観光客で混雑している、やはりシーズン中の観光地はどこも人が多勢集まってくる。こんなにも多くの人がどこから集まってくるのかしら、と話声が耳に入ってくる。新潟―佐渡両津港の間を、佐渡丸、おけさ丸というカーフェリーが二時間余りの時間で運航し、その間をジェットフォイル(水中翼船)が僅か一時間の超スピードで運航するという。我々一行も帰路ジェットフォイルに乗船、一足とびに入港を予約していた。これまた愉しみの一つである。「佐渡はいよいよか住みよいか」と、船内におけさぶしが流れてくる。日本の代表的民謡ともいわれる、愛好家には旅の心を誘い柔らげてくれることであろう。小雨模様も両津港入港時には、かなりの降雨と変わっているの、雨中の観光乗車となっていました。この様子では観光中も降りつづけられるかもしれない、聊かがっかり、その雨も時には止み、青空さえ見せてくれることもあって、晴間にはおのづと心も明るくなる。この島では観光バスの運転手が、ガイド嬢の説明の合い間にハン

ドルを握り乍ら威勢よく、おけさや両津甚句などを唄ってくれる。島にきてもらった歓待のあらわれであろうか、島独特の接待の意味もふくんでいるのかもしれない、何かほほえましくもあった。

「両津市」 人口約二万二千、島唯一の市であり、日本で最初に鉄船を造った歴史をもっているという。湾内は波静かで、大謀網や地引網が行なわれ、ここで



佐 渡 汽 船 の 船 室 で 歓 談

とれた魚貝類は遠く、東京、大阪方面の市場に送り出されているという。また周囲十七キロの佐渡唯一の加茂湖がある。昔は淡水湖であったが、船の出入をするために切り開き、両津湾とつないで今は塩水湖となり、カキの養殖がさかんに行なわれているという。その波静かな加茂湖のほとりに、我々一行を迎えてくれる佐渡グランドホテルが湖水に写し出され

三菱製紙 日本パルプ 特約店

株式会社 三和洋紙店

本社 東京都中央区入船3丁目4番1号
電話 東京 (552) 2731番 (代表)

印刷製本が支える 組合給食

事業主と従業員の栄養源
健康を守る

給食センター

中央厚生事業協同組合(551)4909

理事長 清水 栄之助
◎ご利用をお待ちして居ます

ている。佐渡おけさに「佐渡の金山北山は
おしやれな山よ、いつも加茂湖で水鏡」
と唄われ、山々を背景に美しい景観をみ
せている。

「相川町」相川の町は人口一万四千
ときく、その昔僅か二〇戸程の貧しい漁
村であったという。しかし金山の発見と
ともに急速に発展し、最盛期には人口十
万人にも達したともいわれる。

「佐渡金山」佐渡おけさに「佐渡の
金山この世の地獄、のぼる梯子は針の山」
と、今も唄いつづけられその名を全国に
知られている。金山が発見されて以来全
国から数多くの入夫が集められ、歴史に
残る苛酷な労働は徳川三百年の財政を支
えていたともいう。坑夫が身一つで掘り
進み、そのまま後ずさりして、辛うじて
抜け出た坑道跡、その穴の一つ一つに掘
った人の名が残されていて、流人の怨み
の槌音が聞こえてくるようであった。ま
た坑内に狸穴、横穴が各所に広がり、天
井は魚油やカンテラなど油煙のため、黒
くすすけ、岩肌はノミとタガネで苦役の
爪跡が生々しい。哀話を秘めた金山であ
る。

この佐渡には流人が多く、順徳帝もそ
の一人である。島流しされた貴族による
王朝文化、それに金山による町人文化が
混入されて独特の風俗、人情、更に芸能
を創り上げ、多くの史跡や文化財を残し
ている。金山の朱泥で焼く独特の無名異
焼は気品高い芸術品である。

「尖閣湾」佐渡の代表的景勝地であ
って観光客は必ずこの地を訪れる。激
浪に浸触された荒削りの海岸は断崖をな
し、怒濤に洗われた岩肌の景勝は雄大の
一語につきる。遊覧船はこの景勝地を接
岸しつつ奇岩を案内、幾星霜を経て変化
された岩肌を見る人を惹きつける。史跡、
名勝と数多くあるこの島は、一日の行程
では見尽せぬ島である。晩秋の夕日は早
くも西にかたむき、名残りを惜しみつつ
観光下車となる。

「佐渡おけさの夕べ」佐渡に来てお
けさ踊りは見逃せない。この島の代表的
民謡は、愛好者によって保存会が出来て
いるという。遠くは海外方面に歴訪、絶
大な好評をばくしているという、今宵は
観光客の方々に披露するという。夜宴が
終わった頃の時間に、その名も「おけさ会



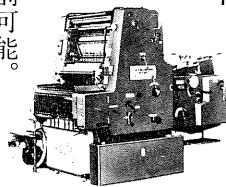
島内めぐりの観光コースで昼食

館」で催された。保存会の方々の洗練さ
れた特芸が、見る人々の心を燃やした。
格調高いこれらの芸は、王朝文化の流れ
が伝わっているのであろう。鬼大鼓は勇
壮な響きに合わせ、鬼が狂ったように舞
い打つ、その昔悪魔を払い豊年を祈るこ
とからの芸能ときく、このおけさ会館に
きて佐渡の人々の心に近づいたようなた
のしいひとときを過した。

「佐渡難行」夜の宴会も島の芸妓の
接待で、美味も一段と加わって、楽しさ
が旅の疲れをいやしてくれた。酒肴を満
喫し旅床につく、一泊の予定で、明日は
お立ちである。真夜中である。外は風雨
の音と部屋の硝子戸が異様にひびく、風
だと思いつら、眠りでうっらうっらとし
ていた。夜が明けても風は止みそうもな
い。裏の加茂湖の水は荒波を立て、樹木
は大きく揺れ動き、中々風は通り過ぎそ
うもない。今日我々一行は、八時前にホ
テルを出て両津港に着かねば、ジェット
foilに乗船できなくなる、予定が全
部狂ってしまう。風は我々のことなど知
らぬげに益々風速を増してくる。船は出
そうもないという。両津汽船場からの一
報は一気象状況を見た上で、二報一出航
中止の見込、三報遂に欠航、となる。ジ
ェットfoilは断念、次の出航時刻は、
カーフェリーか、出航時刻は心がせく、
待機させられて焦ら立ちがはじまる。島
とはこんなに情けない所かとうらむ。カ
ーフェリーも、第一便、第二便も欠航を

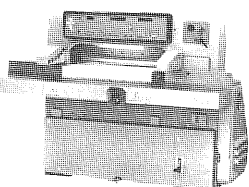
ハイデル情報

ハイデル単色Mオフセット機
菊半裁判 四八〇×六五〇mm
最高速度八千
毎時。ナン
バリング、
刷り込み、
ミシン目
入れ、二分割可能。



ポーター情報

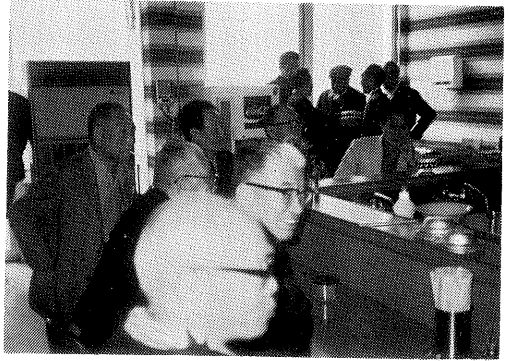
ポーター九二EMC断裁機。
最大断裁幅九二cm
マイクロー
ンピュータ
搭載の新高
速断裁機。
積紙高十二
重量一六六kg



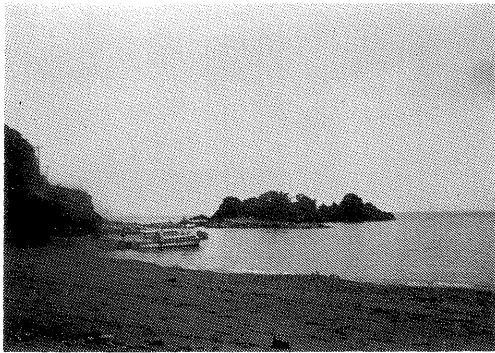
印刷機械貿易株式会社

香里本社 大阪府寝屋川市豊里町一丁目
電話〇七二〇三三二一〇四四一
東京事業部 東京都品川区南大井三丁目一四
電話〇三三六三三二四一四一

発表してきた。待機中は多少の希望をもつ、もう正午になった。待機疲れて昼食もそこそこに次の連絡待ちである。第三第四も望みうすになりつつある。夕刻の四時半に佐渡汽船場長の全便欠航が発表された。ホテルの主曰く、この島では真冬の嵐でも、全便欠航などあったことがない、何十年間も此処で住んでいるのでよく知っている、申訳なさそうに話してくれる。これで到頭今日の出航の望みは断られた。我々は後一泊せねばならなくなつた。ホテルと話し合う、嵐の中を波止場に変更届と、思わぬ番狂わせに幹事も忙しくなった。各自も家族に電話連絡やらでしばらく気忙しい。新潟市内の割烹「魚金」の昼食会も夢の中となつてしまった。夜の宴会も、前夜のように島の芸妓の接待はないのが残念、淋しくも



嵐で出航待機中に軽食で英気を養う



七 浦 海 岸 の 遠 景

思われたが、築地地区会員は芸の達人がいるので宴会もまた盛り上つた。気象発表によると、佐渡上空を三方から低気圧が合流して、今回の嵐になつてきているという、この嵐も夜中から少しはおさまる見通しがついたらしく、明朝五時、第一便カーフェリーの出航となつた。
 明朝は四時起きとなる。波止場には早く着かぬと混雑で大変だ、早朝の車の確保もせねばならない。タクシー会社に、六、七台の予約の連絡をすると、我々の予約は無理というのである。この島の観光客は皆同じに足止めをされていて、出航になると、方々のホテルや旅館などから、同じ時間に車が利用されてしまうという。しかしなんとかせねばこの風雨の中を波止場まで歩くわけにはゆかぬ、あれやこれやと話し合いがつづき、当ホテル

のマイクロボスを、タクシーの運転手が援助運転し、時間厳守で出車の予約ができた。ホテルの運転手は生憎所用のため欠勤中の出来ごとである。翌早朝我々は寝ぼけ顔で、うす暗い風雨のなかをホテルを出た。予期せぬ嵐に二泊させられて惨々な旅の終りであったが、難行の旅もまたさまざまな記憶の思い出になることであろう。

調査票の提出状況

地区名	構	業	合
	改	態	
	調査表	調査表	計
京橋地区	一〇社	一社	一一社
銀座地区	九社	三社	一二社
新富地区	四社	一社	五社
築地地区	二二社	二〇社	四二社
入船地区	二六社	三二社	五八社
湊地区	三二社	一〇社	四二社
八丁堀地区	三一社	一八社	四九社
新川地区	一一社	一社	一二社
月島地区	一五六社	八七社	二四三社
合 計			

構造改善計画調査票および業態調査票の提出数は、前述のようになっており、構造改善参加企業数一九九社中、一五六社が提出。構改不参加企業の提出する業態調査票は九九社中、八七社が提出済みであるが、構改について七八・四％、業態調査は八七・八％となつており、各

和・欧文活字

材料 / テープ・メタルベース 他
 インキ / 阪田大日本東京東洋各

和・欧文 各パンフレットあります



株式会社 京橋岩田母型

551 - 1380 - 2830 - (店頭)2827

47のビジネス封筒

名刺・カード・はがき

- 営業品目
- 事務用和洋封筒
 - 名刺用紙
 - 名刺はがき
 - 招待状カード
 - マド付封筒
 - ROM付封筒
 - DM用封筒

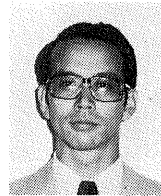
株式会社 47 エニパック

- 本社 東京都江東区永代1-2-1 電話(642)1141 (代表)
- 配送センター 東京都江東区永代1-1-7 電話(643)3237 (代表)
- 支店 札幌(727)4141 本郷(643)7461 城西(994)5151 浅草(643)7851
- 橋本工場 橋本町下都賀野野町友田 電話02805(5)2100 (代表)

地区とも可成りの回収率となっている。しかしながら、提出期限の十一月十五日は既に過ぎており、本部に於ける「集計作業」の遅延は、計画書作成にも、多大の影響が出てくるので、一日も早く一〇〇多提出をお願いしなければならないところであり、未提出企業の方は至急お出

八丁堀地区幹事さん紹介

榎本則義さん



株式会社榎本印刷所専務取締役。生年/S14・5・2。出身/東京。趣味/ゴルフ、レコード鑑賞、読書。寸評/業界のため支部青年部役員も兼ね、二世の為の良きアドバイザーとして活躍中。最新の設備と技術をもって信頼大、若手社員の良導。

小倉昭夫さん



相互美術印刷株式会社専務取締役。生年/S17・7・17。出身/東京。趣味/スポーツ万能特にゴルフはプロ級の腕前。寸評/次代の良き後継者として堅実なお人柄に事業も益々繁昌、八丁堀地区若手のホープ、ご家族もご安心。

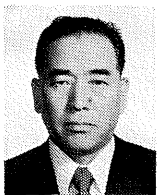
しくださるようお願いをいたします。また、途中参加の件については、原則として認めないものの、新加入組合員または参加希望企業が参加した場合、支部として構改計画推進上効果がありと認められた時は、支部長経由で、理事長の承認を得て参加できることになっている。

十文字康雄さん



三雄舎印刷株式会社専務取締役。生年/S10・3・8。出身/東京。趣味/ゴルフ、旅行。寸評/清潔、温和な人柄での確な判断力と行動力で従業員からの信頼絶大、益々事業ご発展。

河野秀衛さん



株式会社国際印刷取締役社長。生年/T10・8・17。出身/東京。趣味/ゴルフ、錦鯉。寸評/地区幹事を数期努め、組合員に尽した功績は大きい。地区の信頼絶大仕事に厳しい反面、頼まれると厭とえない誰からも愛されるお人柄。

新富地区幹事さん紹介

小林恒夫さん



信誠印刷株式会社専務取締役。職歴/S47年より入社現在にいたる。生年/S22・6・18。趣味/つり、ドライブ、へたなゴルフ、ハンディ40です。

「京橋の印刷」

三月号原稿募集

組合員の皆さんの機関誌として、皆さんに親しまれ、皆さんの手で育てていく為に家族や従業員からも原稿を募集します。奮ってご応募ください。

内容

論説、技能、技術、体験、創意工夫、営業などの情報交換、文芸作品、地区だより、組合員の声、写真など。

締切

二月二〇日

宛先

東京都中央区新富一―一六―八 (日本印刷会館三階) 東京都印刷工業組合京橋支部 「京橋の印刷」と失書してください。

写植のことなら何でも...

- 各種写真植字機
- 写真植字文字盤
- オペレーターの養成<写植スクール>
- 版下マンの養成<フィニッシュワークスクール>

株式会社 モリサワ

東京支店 東京都新宿区下宮比町15-5 〒162 ☎03-267-1231

ここに鮮やかな一枚
カーボン紙
レジシCCP

十條製紙

〒100 東京都千代田区有楽町1-12-1(新有楽町ビル) TEL. 東京(03)211-7311

朝日新聞社築地新社見学記

京 青 会 主 催

京青会では五五年最後の行事として、京青会員及び京橋支部一般組合員の参加を募り、二月六日(土)の二時に新装なった築地魚河岸の隣の朝日新聞社新社屋二階の見学者コーナーに集合しました。待つこと三〇分、ようやくガイドの若い女性に引率されて、まず最上階の一六階から、北側の銀座方面を見て、南側の魚卸売市場迄ぐるっと一周して、見通しのよい中央展望を楽んだ後、地下二階の印刷現場へと行きました。

ここではオフ輪三セットが二列に並んで動かす準備をしており、全部で三二台あり、一台一時間に十四万四千部の印刷能力が、一版は十万部刷るそうです。朝は八時から二時半迄と、夜の一〇時迄との二交替制で印刷している。見学室の地下二階からは、地下一階に据え付けられたオフ輪の上部しか見えませんでした。二重の防音ガラス越しに見たオフ輪は壯観で、稼動中は作業員は耳栓をして、ものすごい音を遮断するそうです。次に地下一階にある發送仕分室と、オフ輪の工程管理コンピュータ室を見学。仕分け作業では、コンピュータが梱包に貼られたバーコードを読み取って、一包一五〇部の梱包を各仕向地のトラックに、自

動的に積み込まれるようになってい

次に五階の原稿整理部デスクを見学。ガラス越しに雑然とした各部の机で、15字詰め原稿用紙に取り組んでおり、また部屋の片隅の天井近くには、現在印刷しているのは何版か、テレビで判るようになっており、次の原稿が何版に間に合うかが判るようになってい。また大組み用のテレビがあつて、ブラウン管を利用して編集するようになってい。また地

ている。

次に行った四階では、漢字キーボードを使って原稿を、一分間に一二〇字を打つベテランを含めて、原稿を絶えず紙テープに打ちかえていた。この漢字さん孔機が九九台もあり、一日七交替で多人数が机を並べて、キーボードをたたいていた。普通使われる文字七、〇〇〇字位の内、二、三〇〇字位が電算機に入力するために用意されている。

また四階では訂正用テレビを使って、訂正、追加、削除等の作業を、テレビ画面に呼び出して指示を与えて校正している。そして訂正が終った記事を集めて、テレビ画面の上に一頁大に組み上げて、プリンターにかけて紙面大の大刷りにして点検する。各階の天井は上下階への文書配送用の、太いパイプが縦横に走っており、故障の時に修理をしやすいうように、天井を覆う化粧板もなく、オフィスというより工場を想わせる。朝日新聞ではコンピュータを利用したネルソンシステムを、昭和四〇年頃からIBMと協力して研究に着手、多くの技術的困難を解決して、昭和四八年頃からネルソンシステムを併用して、最近東京本社だけネルソンシステムで行なっている。大阪、名古屋、西部等では凸版工程を使い、紙型、鉛板方式で印刷が行なわれており、北海道では一部分をサブトン方式という、写植で紙面を作っている。

本社で作ったものは同時にファクシミ



リ回線を使って、名古屋、西部本社でもフィルムが出てくるようになってい。新方式への切換えによって作業人員の大幅な縮減が可能になったという。

約一時間をかけて現場の見学を終り、最後に二階の見学者展示コーナーで、直接現場担当の責任者数名を囲んで、特別に質疑会場が設けられ、皆さん専門の同業なのでつっ込んだ専門的な応答がかわされたが、電算機に組み込まれるのに使用した辞書の会社名等、一部については営業上の問題か、不明のままであった。なお現場の撮影も不可なので、パンフレットを利用するだけであったが、印刷業界にとっては最先端を行くものだけに、是非一度は、機会を作って見る必要があ



るのではないだろうか。以上京青会員及び一般組合員、従業員を含めて約四〇名は、今後の業界の行き先を知る上で、

貴重な週末の午後の一ときを過ごした。一般の見学者は親子連れ、若い女性の団体、中近東の一団等、多彩な賑わい。

ガイド嬢達は印刷の知識も豊富で、我々一行の専門的な質問にも、適確な回答には感心させられた。

新川地区幹事さん紹介

小島正義さん



小島印刷株式会社社長。職歴/上智大学予科修了、陸軍少尉、S30年会社設立、42年現住所移転。生年/T14・3。趣味/スポーツ、読書、音楽鑑賞。出身/東京都出身、幼年期仙台に育つ。寸評/名は体をあらわす正義感の人。鍛えあげた立派な体験から、接する人に安心感をあたえる律義な人。

円谷欽吾さん



伊坂美術印刷株式会社常務取締役。職歴/S8年騎兵連隊入隊以来、終戦まで軍隊生活、外地勤務8年、S19年帰国、S21年伊坂美術に入社今日に至る。生年/T2・9。出身/東京。趣味/読書、乗馬。寸評/新川幹事中最年長者、幹事諸兄の意見取まとめの最適任者。

船尾義道さん



共立印刷株式会社総務部長。職歴/中大商科中退、会計士事務所等勤務。S35年共立印刷株式会社入社。経理、総務を一筋に現在に至る。生年/S10・8。出身/岡山。趣味/水泳、ゴルフ、絵画鑑賞。寸評/柔和、温厚、誠実さで人望を集める。新川地区財務一手に引受け、区長を助けている。地区運営になくはならない人材。

野村道生さん



株式会社政弘社取締役営業部長。職歴/S34年入社。生年/S12年生れ。出身/大分市出身。趣味/ゴルフ。寸評/先代社長なきあと一手に社業を引き継ぎ目下働きざかり、社業にも又地区幹事としても大奮闘。

中村脩三さん



株式会社共盛堂代表取締役社長。職歴/山口県宇部商業学校卒業、国立音楽高等学校調律専修課(現短大)卒、国立音楽大学楽器研究所勤務、S37年株式会社共盛堂入社。S42年先代の後任社長に就任。趣味/音楽、読書、盆栽。寸評/多士済々の新川地区でも論客中の論客、その論調の鋭さは定評のところ。

佐野敏夫さん



秀文社印刷株式会社代表取締役。職歴/S25年疎開先の長野県松本商業卒業。S31年秀文社印刷に入社。S51年5月先代の後を継ぐ。生年/S5・1。出身/東京本郷。趣味/スポーツ、植木。寸評/総務関係を引受け各幹事諸氏の連絡役。新川地区次代を荷おうポーズさん。

京青会々員一覽(順不同、敬称略)

- 京橋地区 尾島賢一郎、安田博重
- 銀座地区 山中孝夫、松岡誠一郎
- 新富地区 小林恒夫、花崎博己、石塚博文
- 築地地区 神田範世、岩尾純一、高橋俄夫
- 入船地区 羽生直、水野雅生、吉田昇弘、齊藤隆夫、大沢将宏、永井直裕、金子英次、尾賀正昭、加瀬英雄、武村直明、生野茂男
- 湊地区 松川昭義、田島充、浅野四郎、高橋正浩、湯浅寛庸、島田忠次、松本尚武、加藤英男、松本晴夫、八代東海夫、山本庄一、黒川勲
- 八丁堀地区 榎本則義、小倉昭夫、小倉哲也、鎌田健一、毎原喜代志、村上功、三田村昇二、中園直孝、十文字康雄、宮間元治
- 新川地区 堀江昌宏、宇野一男、大沢一男、広瀬正次
- 月島地区 岸健作、大道徹、鎮目悠三、以上五十名の方が現在加入しています。が、毎月一回行事を行って会員相互の親和を深めると共に、相互の研鑽、情報交換等有意義な効果上げております。まだ未加入の所で加入希望の方がございましたら、京橋支部事務局(五五二一八五五)迄申し込み下さい。会費月二、〇〇円。

盛やかな京青会忘年会



十二月六日、京青会では朝日新聞社見学会の後、晴海のホテル浦島にて忘年会を開催しました。当日は尾島会長が都合が悪く欠席しましたが、石曽根支部長、文化信用京橋支店の藤木次長、柴田営業課長及び岩本書記を含め総勢二〇名が出席しました。岸幹事の手配により、見学会、忘年会が企画されて松岡幹事の司会で始まりました。

まず石曽根支部長があいさつで構改調査表の早期提出や行政区割支部編成等の説明がされた。又工業文化展の際の京青会員の協力に対して感謝の言葉を述べた。次いで榎本副会長のあいさつに続き、

文信の藤木次長の乾杯の首頭で宴会に入り、盛沢山のバイキング料理を楽しみ乍ら歓談する内、一月三日の中央区従業員運動会の際の賞品等の菓子類等の入った福袋おみやげが配られ、又ステージのバンド演奏も始まり、大沢幹事、松川幹事、岸副会長らの名調子の声にやんやの拍手があり盛況の内に今年の行事を終えた。

芳賀洋紙店にカラーコピーショップオープン

(はがペーパーセンター内)

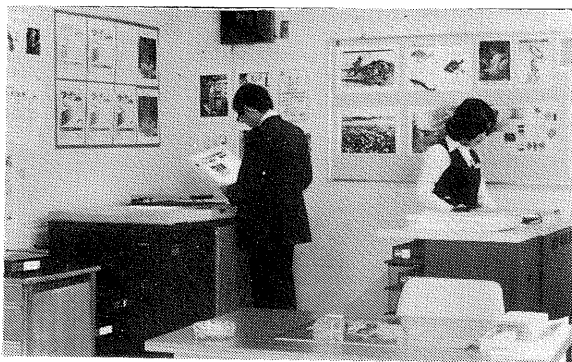
芳賀洋紙店(東京都中央区新川一―二五―一七)は、このほどキャンソカラーコピーを導入、「はがペーパーセンター」内に、従来の白黒縮小可能コピーとともに、コピーショップを完成し、一月四日よりオープンした。

同社は、得意先の真のニーズは何かを常に追求している数少ない洋紙卸商の一つであるが「はがペーパーセンター」における一連の「紙の相談コーナー」、「洋紙、紙製品の小売コーナー」そして「コピーサービスコーナー」の設置などはその表われであり、今回のカラーコピー導入も、その一環として実現したものである。

このキャンソカラーコピーは、普通紙にコピーでき、また、原稿の色に忠実なのは勿論、立体物の質感までも鮮やかに

再現する。更に最大A3判までの大型コピーが、毎分五枚というハイスピードでコピーできることから、用途はかなり拡がると思われる。例えば、図面、地図、グラフ、統計表の他、店頭ポスター、チラシ等、カラフルなものが少量でもでき、それらには商品見本も掲載可能である。

反面、これらカラーコピーの用途は、従来印刷業界では印刷ロットにのらなさとされていた少量カラー印刷の分野である。しかし、現在印刷物に対し顧客のニーズは非常に多様化しており、これらに対応してゆくうえに、少量カラー印刷物も受注しなくてはならない場合もある。



明るい「はがペーパーセンター」内のコピーサービス

紙の心をお届けする

HAGA

HAGA PAPER CO., LTD.

株式会社 芳賀洋紙店

本社 / 東京都中央区新川1-25-7
〒104 Tel. 03 (552) 9251 (大代)

杉並・仙台・高崎・名古屋・大阪・福岡

名刺
はがき
封筒
カレンダー

業界のトップメーカーで
全国で一番よく使われている!

TRADE (HT) MARK

ハート株式会社

- 東京東支店 135 東京都江東区冬木15番10号
電話(03) 641-1153番
- 東京西支店 166 東京都杉並区高円寺南2丁目37番4号
電話(03)316-2151代表-4番
- 東京南支店 140 東京都品川区東品川3丁目26番4号
電話(03)450-1911代表-4番
- 東京北支店 112 東京都文京区水道2丁目8番6号
電話(03)941-3141代表-6番

このような情勢をふまえて、芳賀洋紙店では「一枚からのカラー印刷物もお手伝いします」をキャッチフレーズに印刷各社に呼びかけている。芳賀武尚東京店長は「当社のカラーコピー導入により、印刷会社の皆様の少量カラー印刷受注のお力添えになれば幸いです。是非、当社を下請工場としてもご利用願いたい。現在、サービス期間として、印刷会社の皆様には無料コピーサービス券を配布していますので、仕上り等をご確認いただければ……」と語っている。

なお、印刷業界には取次工賃として、別表一般価格の30%ダウンで仕切るそう

である。

このように、我々の身近かに出現したカラーコピーショップは、今後、印刷の低辺需要の開拓には欠かすことのできない存在となりそうである。

※問合せ先〓 芳賀洋紙店・はがペーパーセンター

電話 (五五二) 九二五一 (大代表)

料金		寸法	種類フルカラ	単色
A	3	4	三〇〇円	一五〇円
	4		四〇〇円	二〇〇円
B	3	4	五〇〇円	二五〇円
	4		五〇〇円	二五〇円

築地地区幹事さん紹介

吉村 正 男 さん



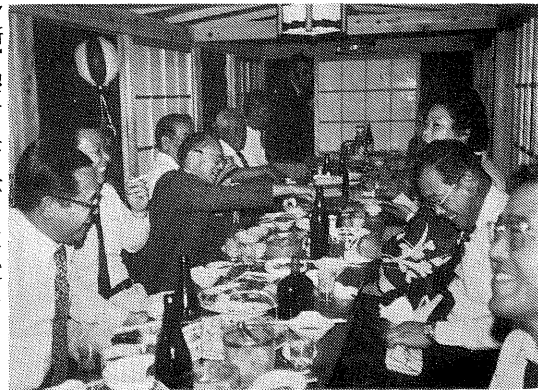
福田印刷工業株式会社経理部長。職歴／福田印刷工業株式会社経理責任者で内部事務の統轄と幅広い業務の活動を行っている。生年／T9・10。出身／東京都。趣味／観劇、旅行。寸評／社内が多忙な仕事を引受け願って、築地地区運営に努力して頂いている。稀に見る誠実な組合員は尊い幹事を得て期待している。

春原 新 松 さん



有限会社すのほら印刷所社長。職歴／T9年銀座2丁目(旧弓町)朝日堂印刷所に入社、S27年すのほら校正所開業、S37年すのほら校正所廃業、S37年すのほら印刷所を創立し今日に至っている。生年／M43・1・21。出身／長野県上田市塩尻。趣味／民謡。寸評／地区幹事を前々期も数回努められた功績に地区組合員は深く感謝している。更にこの度も幹事で活躍して地区の為に頑張っている。

地区だより



▼新富地区 去る六月に新役員のもとに新年度が発足以来八月二十九日に、納涼会として屋形舟による隅田川下りを楽しんだ。十月には、正進社印刷機、エレクトロニクスの御厚意により、電算組版研修会を二日に開催した。当地区は、総員一六社と、小じんまりした構成ですので、例会の出席状況もたいへんよく、一段と会員相互のきずなが深まってきております。

今後の例会のスケジュールとしては、十二月十日 忘年会(於神楽坂)

二月 新年会(箱根塔之沢)

三月 研修会(日刊スポーツ工場見学)

対話へのかけ橋

1枚の封筒にも
大きな使命が
かせられています。



本社 〒104 東京都中央区八丁堀2-2-7 電話(551)1151代
工場 〒132 東京都江戸川区西端江4-21 電話(652)7721代

を予定しております。
掲載の写真は八月の納涼会のスナップです。

▼新川地区 新川地区では、月例幹事会を、十一月二日第三金曜日の、昼食時を利用して、ダイヤビル二階の和室で開催いたしました。

伊森地区長から、地区長会の報告があり、中央区工業文化展の報告や、構改・業態調査表の回収状況について打合わせを行ない、新年会を、支部合同で行なう件につき検討した結果、一緒に行なうことになりました。

また来年の、年一回の旅行について、四国、能登、西九州の中から選定することにいたしました。

この会合で支部報に載せる幹事紹介の

写真を、岩本書記が撮影しました。



「京橋の印刷」広告募集

当京橋支部では、業界の推移、技術や営業の情報交換など組合員の結束を計るために、支部報「京橋の印刷」を刊行しています。就きましては時節柄誠に恐縮ですが、協賛広告にご応募くださいますようお願い致します。

協賛広告掲載料金

一段	天地 五〇耗	半年(六回)	金六万円也
	左右一四五耗	一ケ年(十二回)	金十万円也
半段	天地 五〇耗	半年(六回)	金三万円也
	左右 七〇耗	一ケ年(十二回)	金五万円也

東京印刷工業組合京橋支部

支部の動き

11月5日 本部支部長会開催、於勤労福祉会館、石曾根支部長出席。81年プリンティンフェアなどについて討議

11月6日 支部顧問、相談役、参与の会開催、於京橋支部会議室、本部理事

11月11日 部長会開催、於支部会議室、新年臨時総会任務分担、日本橋との統一問題等について協議する。

11月12日 部長、監査、地区長会開催。支部長会報告及び構改調査表、業態調査表の早期回収をお願いなど。

11月21日 行政区別支部組織編成について、本部組織委員、日本橋、京橋両支部執行部との懇談会開催、現段階での統一の必要性は少いとの結論で一致した。

11月27日 臨時支部長会開催、於銀座キャピタルホテル。支部長出席。

討 報

▼12月2日入船地区組合員、斉藤正文堂社長御母堂、斉藤ふじ様が御逝去されました。慎んでお悔み申し上げます。

▼12月8日、入船地区組合員、現幹事の(南)和田美術印刷所社長、和田康次郎殿が御逝去されました。慎んでお悔み申し上げます。

編集後記

▼悪評高い一般消費税は引つこめたものの、法人税をはじめ酒、物品税、印紙税などと、あの手この手の増税案にさて来年はどうなるやら!

▼企業が昨一年間に使った交際費の総額が、なんと二兆九千億円、一日あたりざつと八十億という。驚いた数字だがなかでも出版印刷関係が七百億余も使っている。そんなに景気の良い会社があるのかねと身辺を見廻すが!! また千円の売上を上げるのに出版印刷では九円七四銭と平均の四円五五銭を遙かに上廻って使っている勘定。資本別でも十億円以上の大企業は二円四〇銭しか使っていないのに五百万以下の企業が九円四八銭と同じ千円売上げるのにこうも違うかと思うとゾッとする。

▼ベスビヤ大爆発を皮切りに、冷夏、アルジェ、イタリア南部の直下型大地震と世界に悲惨な事態が続発。一方大平さんの逝去、金斗煥大統領の誕生等々と、政権は交替し、また今レーガン、胡耀邦と世界のトップは移り変わって行く。イラン・イラク戦争も終熄せぬままに、バリ島では波乱含みのOPEC総会が開かれる。激動の年もあと旬日となったが、このような出来事が我々にどんな影響を与えるのか?、今は判らない、が然し、カラスの勝手でしょ等と言ってはおられない。